

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年12月28日
明治大学の所属学部・研究科	国際日本学部/国際日本学科(学部/学科/研究科/専攻等)
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2023年12月27日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	韓国
留学先大学	同徳女子大学(日本語名) 동덕여자대학교(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	韓国語/韓国語
留学期間	2023年2月～2023年12月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):文化芸術経営学部 (現地言語での名称):문화예술경영학과 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1学期/4月上旬～7月下旬、 2学期/9月中旬～2月上旬	1学期:3月上旬 ～6月下旬 2学期:9月上旬～12月下旬 3学期: ～ 4学期: ～
学生数	8012(2014年)
創立年	1950年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ウォン)	日本円	備考
授業料	交換留学なので 0ウォン	0円	
宿舍費	1,740,000ウォン(1 学期)×2	約18万円	
食費	約200,000ウォン	約2万円	(1か月単位)正確にはわかりません。
図書費	0	0円	
学用品費	80,000ウォン	約8,000円	Adobe Premiere Pro 契約費(4か月)
携帯・インターネット費	約300,000ウォン	約30,000円	4か月で8000円のプラン
現地交通費	10,000ウォン	1,000円	学校まで基本的に徒歩(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費	100,000ウォン	10,000円	(1年単位で)防寒対策の為
医療費	0	0円	病院は定期的に通ったが保険利用
保険費	1,700,000+70,000 ×12ウォン	170,000+7,000× 12円	形態:海外留学保険、国民保険(義務)
渡航旅費	400,000ウォン	40,000円	
ビザ申請費	30,000ウォン	3,000円	日本で支払い
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	5,400,000ウォン	546,000円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田空港 目的地:仁川空港 経由地:	
復路 出発地:仁川空港 目的地:成田空港 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:ティーウェイ航空 料金:19,150円 復路 航空会社:ティーウェイ航空 料金:19,890 ∴合計:39,040円	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:Trip.com)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:同徳女子大学 第2寄宿舍) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数:4人)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
4)住居を探した方法:
大学の担当者の方から色々書類が送られてきた際に、もし寮に入りたい考えがあるなら、これも記入してと言われました。現地の正規生は抽選ですが、留学生は基本的に絶対に入ることができます。しかし学外の寮しか入れないみたいです。
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
キッチンが無いのが思っていた以上に辛かったです。電子レンジとトースターはありますが、やはり加熱ができなかったり、冷蔵庫が共同のもあり生モノの保管が難しかったり、基本メニューは同じになります。私はレンチンのご飯にミールキット(そこまで美味しくない)、冷凍食品(日本ほど豊富にない)、袋麺、素麺、シリアルを常に常備していました。ローテーションです。たまに外食もしましたし、ご飯屋さんは近所に沢山ありますが、そこまで贅沢はできないのが留学生だと思えます。10000 ウォンあれば、どこでも十分なご飯が食べれます。たまに果物を買いました。高い、量が多いせいでそんなに食べられません。他の食品も量が多い&賞味期限が早いものが多く、一人暮らしには大変です。栄養失調状態で、生まれて初めて口角炎ができました。それも両側に。舌に口内炎もできました。運がよく、私はそこまでグルメではないのですが辛いというわけではありませんでしたが、食が生きがいな方は家を借りるのもありだと思います。他のルームメイトたちはビタミン剤を重宝していました。私は医薬品でない限り、その効果は微々たるものかと思いい頼りませんでした。また食材は品揃えも良く、一階まで届けてくれるのでネットスーパーで買うことをお勧めします。すぐ隣にマーケットがあり、歩いて10分距離に「ノーブランド」という安価なブランドの商品を取り揃える「E mart」スーパーがあります。しかし前者は狭い、後者は遠いです。emartの商品を買えるサイトがあるので、そちらの方が効率的です。布団類は寮の近くに布団屋さんがあり、初日に1万円ほどで枕・布団・敷布団のセットを購入しました。トウミの方が、国際連携室の方からの指示で一緒に買いに行くように言われているみたいなので、手伝ってくれます。洗濯はカードを購入して、現金をチャージする形で使います。洗濯と乾燥どちらも一回につき100円です。ビルの中にコンビニとジムとキングバーガーと薬局、整形外科が入っています。ちなみにジムは学割あります。私は上記の悲惨な食生活を少しでも補完するために、運動していました。良い息抜きになります。
現地情報
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所:腰のヘルニアと金属アレルギー、キョンヒ大学病院)
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等:)
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?
SNS で主に情報収集しましたが、SNS をあまり見ませんしテレビもコミュニティールーム(共用)に一台しか置いていないので十分な防犯対策はできていなかったと思います。寮がきちんとしたセキュリティ対策がされているので、その点では安心できます。犯罪に巻き込まれたことはないです。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
寮のインターネットを主に利用しましたが、チング通信という会社があり 4 カ月で 80000 ウォンでデータ使い放題、通話し放題でした。ただ日本語は通じません。私が行ったコリヨ大学店は英語、韓国語、中国語ができる店員さんが対応してくれました。最初は怖かったのですが、台湾人の友達と行きましたが、韓国語で普通に契約できました。最初の契約の時だけ、訪問する必要がありますが、更新はカクすれば OK です。

<p>5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？(例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</p>
<p>現地で銀行口座の開設をすぐにしました。本来はあらゆる書類が揃っていないといけないそうですが、大学の担当者さんと銀行側の信頼があるみたいでパスポートと在学証明書だけで解説してくださいました。色々難しい単語が出てくるので、不安な方はトウミと行くべきだと思います。私はよくわからないまま、適当にリアクションしました。問題はありませんでした。ひとつ絶対に気を付けて頂きたいのが、外国人はアルファベット表記で口座開設することになるんですが、絶対に「苗字→名前」で登録してください。韓国では電話番号を使って本人認証を行う場面が多数出てきます。その際に外国人登録証が必須になるのですが(そもそも外国人は発行が義務)、この外国人登録証の名前が「苗字→名前」になります。本人認証してから、カードの情報を入力して決済をしようとしたときに口座名義と外国人登録証の名前が一致していないと使えません。そのせいで私は一度作り直しました。資金調達は WISE を通して母から送金してもらいました。日本のクレジットカードは円安だったのであんまり使用していないのですが、使用していない所とできる所半々といった感じです。私のルームメイトは台湾から持ってきたカードを基本的には使って、使えないときだけ韓国のカードを使っていました。</p>
<p>6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。</p>
<p>日本のコンセント→韓国のコンセントに変換するものはいくつかあった方がいいです。日本から 2 種類 2 つ持って行ったのですが、一つは合わず、一つは無くし、結局現地で二つ買いましたが日本→海外用を韓国で探すのが大変でした。結果、海外→韓国用を購入しましたがやけに高かったです。寮のコンセント刺しは4つあるので、最大4つあれば十分です。その他は基本、現地で揃うので荷物は少なくとも大丈夫です。防寒用具(マフラー、手袋、耳当てなど)は持って行くのも良いかもしれません。本格的に寒くなり始める時期と帰国時期が微妙にかぶって、買うのはもったいないけど寒すぎるという経験をしました。</p>
<p>7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例：渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)</p>

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
30 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった: 学年ごとに日時が異なる。授業の制限人数がある、かなり少ない。	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
	音楽産業とスターシステム
科目設置学部・研究科	文化芸術経営学部
履修期間	春学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	
授業内容	韓国のアーティスト(主にアイドル)について学びます。前半は各部門に分けて概論について学び、後半は実習のようでした。
試験・課題など	最後の期末課題はアーティストをデビューさせると仮想して発表後、企画書の提出でした。中間テストは授業内容のテスト。
感想を自由記入	前提として相対評価なので、留学生と現地生が同じ土俵で評価されるわけですが、中でもこの授業は少し大変でした。中間テスト時に、授業範囲+著作権に関するファイルを提示し、その内 15 ページがテスト範囲だったのですが、それをすべて覚えるのには少し無理がありました。ですが、個人的に本当に面白い授業で好きでした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
	公演企画実習
科目設置学部・研究科	文化芸術経営学部
履修期間	春学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実習(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	
授業内容	学生が一から構想し、演劇を企画し公開しました。基本的にずっと実習で、衣装から音楽から脚本から学生が担当します。多様な学部が存在する大学だからこそ実現可能な授業だったと思いました。授業外に活動することがあります。
試験・課題など	課題は特にはないです。最後にどう感じたのかについて報告書をまとめ、それを基に成績が付けられました。
感想を自由記入	日本ではこのような形態の授業を見たことが無いので非常に興味深かったです。他の授業と並行で、特に本番直前は毎日劇場に通い詰めたのでかなり疲れまし、他の教科に身が入らないときもありました。が、その分の面白さがあると思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
	広告映像制作
科目設置学部・研究科	文化芸術経営学部
履修期間	春学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義×実習(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	
授業内容	Adobe Premiere Proを使用して動画編集をします。
試験・課題など	中間試験は期末試験の為に企画案作成+発表、期末試験は何でも好きなものをテーマに3分の広告映像を制作すること。
感想を自由記入	私は毎週楽しかったです。何の知識もない状態でしたが、基礎から学ぶので心配はいりません。毎週の課題がその週に習ったことを生かして映像を作ることなので、大変ではあります。他の生徒さんを見ていると毎週提出できていなかったり、途中で抜けたりする人が多かったです。あとお金は全て自腹です。Adobe Premiere Pro 料金と私の場合は編集にPCバンを利用し、撮影時にスタジオも利用しました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
		ソーシャルネットワークと広告
科目設置学部・研究科	文化芸術経営学部	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授		
授業内容	毎週色々な広告について教えてください。SNSの広告という感じではなく、企業のブランディングなどについて一番多く学んだと思います。他にも面白い時事ニュースについても紹介していただきます。ティンプルという韓国の大学特有のグループ課題があります。この授業では3人でグループを組み、先生から与えられたお題について調べ、20分のプレゼンテーションを行いました。	
試験・課題など	中間期末ともに試験です。課題は毎週、授業に関連するニュースを要約、意見を書き提出します。週に2人ずつ選ばれ、全員の前で発表します。先着1人で志願もでき、成績に反映されません。	
感想を自由記入	教授がものすごく良い方です。オリエンテーション授業(OT(初回授業の事))で、映画を見せて下さったり、最後の授業でも授業には関係のないことで人生についてお話し下さったり、こんなに素敵な先生がいるのだなと思いました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
		エンターテインメント企業経営
科目設置学部・研究科	文化芸術経営学部	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授		
授業内容	ユニバーサルミュージックコリアの社長さんだそうで、CD流通会社としての視点から解説していただきます。	
試験・課題など	中間テストと期末課題。簡単ですが、みんなが上手にやるので中間期末ともに38点/40点の評価を貰っても成績はB+でした。(上から3番目)	
感想を自由記入	後半、途中からAIの話になるなど話がずれていき、これは何の授業かと疑問が湧くこともありましたが、最後二回の授業は外部の方(実際に働いている方)を招待して、講義をしてくださいました。それが面白かったです。また教授の方が優しいです。唯一、韓国語の実力を見たいわけではないから日本語で書いてくれてよいと言ってくださいました。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	語学の勉強、出願
	4月～7月	8月 TOPIK5級
	8月～9月	選考、予防接種
	10月～12月	10月航空券購入、12月ビザ受け取り
留学開始年	1月～3月	2月留学開始、3月授業開始
	4月～7月	4月中間試験、6月期末試験
	8月～9月	9月授業開始
	10月～12月	10月中間試験、12月期末試験
留学/帰国年	1月～3月	帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。